

公益財団法人 JKA2024 年度福祉機器の整備事業 評価報告書

補助事業に係る自己評価を行い、JKA 補助事業評価委員会を開催しましたので、下記の通り報告します。

日時：2024 年 11 月 15 日（金）

場所：特別養護老人ホームラグナケア千鳥山荘

参加者：・三上課長・熊坂課長・山本係長・藤原係長・福山介護支援専門員
・内田相談員・佐々木相談員・平井副主任・上田副主任・伊豆田

事前計画の事業内容と達成目標を報告し、評価基準に基づいて採点を行う。（最高 5 点）

1. 事業内容（実施計画・体制）：3 点

これまで使用してきた特殊浴槽は、千鳥山荘が開設当時より使用しており、経年劣化により修理時の部品等の手配にも時間を要するようになっており、特殊浴槽を購入するにあたり JKA 補助事業に申請を行い、交付決定を受け酒井医療株式会社のカトレア浴槽 1 台、フルリクライニング式入浴用車椅子 2 台、ストレッチャー対応型リフト浴槽リクシー 1 台電動昇降ストレッチャー 1 台を導入しました。

2. 達成目標（事業の実施結果）：4 点

購入機器の決定、入札はスムーズに進んだが、機器の納品までに時間を要し、8 月に導入を予定していたが、9 月 19 日に納入・設置することとなった。しかし、納品日に業者により操作方法の説明会を行い、翌 20 日より使用を開始し予定通り 9 月中には稼働を開始することができました。

達成目標（事業の成果・波及）：3 点

利用者 1 名の入院に伴い、目標としていた 1 か月 272 件から 264 件の利用となりました。

3. 情報発信（事業の実施結果）：3 点

2024 年 10 月 15 日に公益財団法人 JKA による 2024 年度機械振興補助事業からの補助金を受け、特殊浴槽を導入した記事を入所者のご家族様へ郵送にて配布した。また、小規模千鳥通信、デイ新聞にも掲載し、利用者に配布しました。

補助事業完了時には、法人ホームページに補助事業が完了したことを掲載する予定である。また、9 月 26 日運営推進会議にて、会議参加者に、JKA 補助事業により特殊浴槽を購入したことを報告し、実際に導入した特殊浴槽を見ていただきました。

4. 情報発信（競輪・オートレース補助金による事業であること）：4点
広報及びホームページによる情報発信時には、常時、公益財団法人 JKA による補助事業であることを明示しました。
5. 自己評価の体制：4点
予定通り評価委員会を開催し、評価を行いました。
6. 総合評価：3点
計画通り特殊浴槽を導入し、これまでの浴槽では不可能であった臥床したままでの入浴が可能となり、利用者の入浴による身体的負担を軽減することができました。また、新しい特殊浴槽は、マイクロバブルの機能を搭載しており、毛穴の汚れまでをきれいに除去し、身体の芯まで温める効果もあり利用者の健康促進も期待できると考えます。
これまでのものよりも入浴用車椅子がリクライニングすることで介助者の負担も改善され、より安全に快適な入浴サービスを提供することができるようになりました。
7. その他
2024年度 公益財団法人 JKA 機械振興補助事業の助成を受け、新しい特殊浴槽を導入することができました。大変感謝するとともに、今後も地域福祉の振興に貢献していきたいと考えています。